



世界女性会議ロビイングネットワーク

マンスリー **北京 JAC**

第 205 号

Japan Accountability Caucus for the Beijing Conference

2016年6月1日発行

《 特集：2016年度北京 JAC 総会報告 》

- 2016年度 総会を終えて 2
- 北京 JAC の新しい年度の活動が始まりました。代表 船橋邦子の報告です。総会当日、“2016年度 活動方針案”の差し替えがあり、添付しています。
- 総会議事報告：
ジェンダー主流化に向けてさらなる活動を 5
- 総会の議事について、総会書記の丹生秀子さんの、感想も含めた報告です。
- 議員からのメッセージ 6
- 議員コーカスの4人の方から、総会にメッセージをいただきました。政治の場で奮闘してくださっている方たちと連携して活動してまいります。
- 記念講演「日本国憲法の意義を再考する」 8
- 総会記念講演は青井未帆さんが、日本国憲法と自民党「日本国憲法改憲草案」の条文を比較しながら、改憲で個人や家族や社会はどう提起されているのか、その問題を指摘されました。鴻巣世話人からの報告です。
- 「第60回 国連女性の地位委員会 (CSW) 報告：
橋本ヒロ子さん&草野由貴さん 10
- 3月、ニューヨークで開催されたCSWの報告です。橋本さんは、日本代表として今回の会議全体の情報を伝えてくださり、初めて参加された草野さんは新鮮な感想を話してくださいました。まとめは加藤世話人です。
- 総会参加の感想 12
- 総会に出席された桜木和美さん、縄崎順子さんの感想です。
-
- 地域からの発信：「つばさの会」の地域での活動と海外研修
ドイツは1970年から18歳選挙権 13
- 「婦人のつばさ」は1980年代 各都道府県が競って男女平等についての女性たちの海外視察団を補助金を出して派遣した、その名称である。財政難とともに消滅したが、栃木県では女性たち自身で活動を継続している。その一端を個人会員の大堀美和さんが報告します。
- 学習会開催、「北京+20」報告書完成のご案内など 14

※ 会費振り込みをよろしくお願ひします。